

朋有小学校・西巣鴨中学校校舎一体型小中連携校 および総合体育場の整備等を考える会

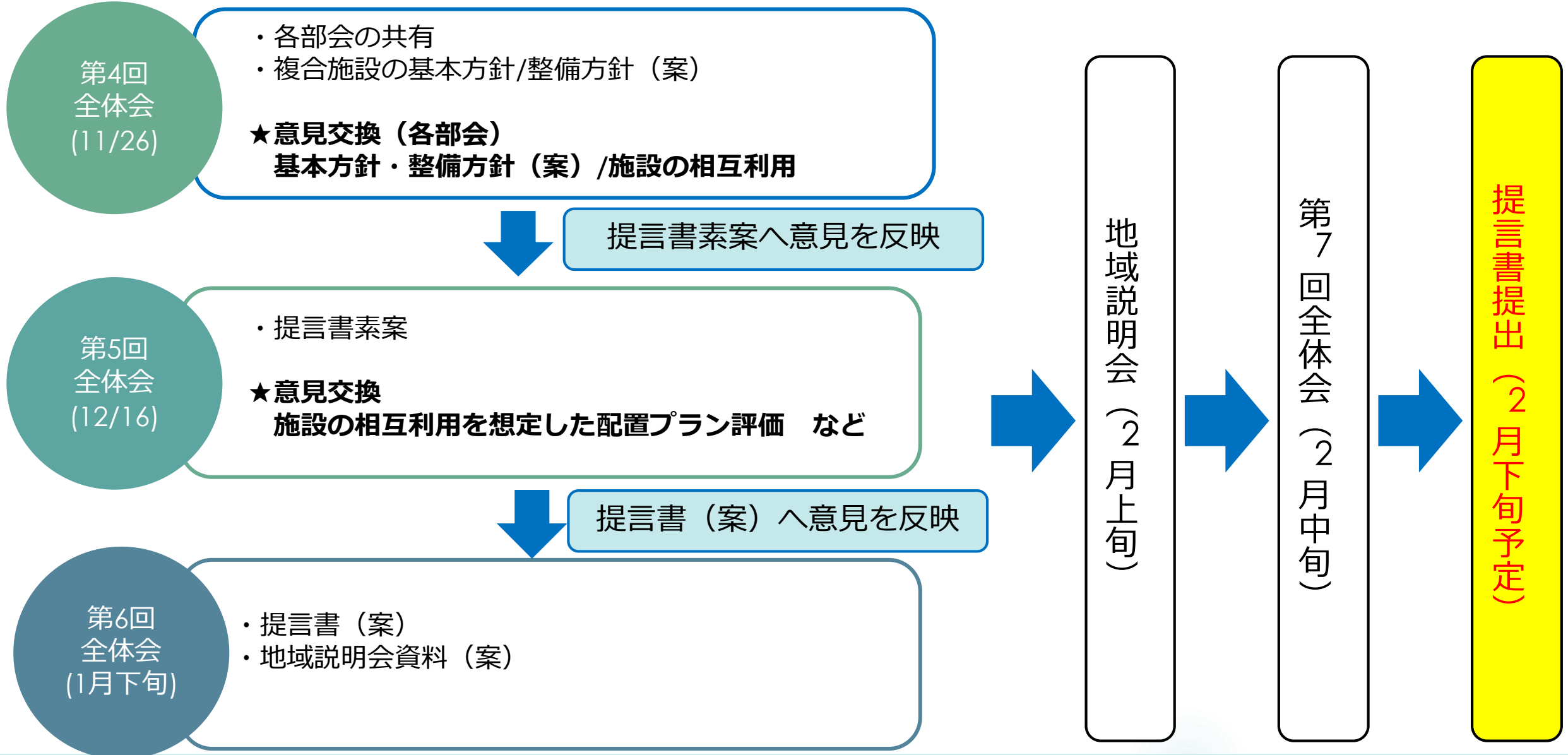
(第4回全体会)

<次第>

-
- 1. 提言書について
 - (1) 提言書提出までの流れについて
 - (2) 全体会3回（第4回～第6回）の到達点
 - 2. 各部会の共有
 - (1) 学校施設検討部会
 - (2) スポーツ施設検討部会
 - 3. 複合施設の基本方針・整備方針（案）
 - 4. 意見交換

1. 提言書について

(1) 提言書提出までの流れについて

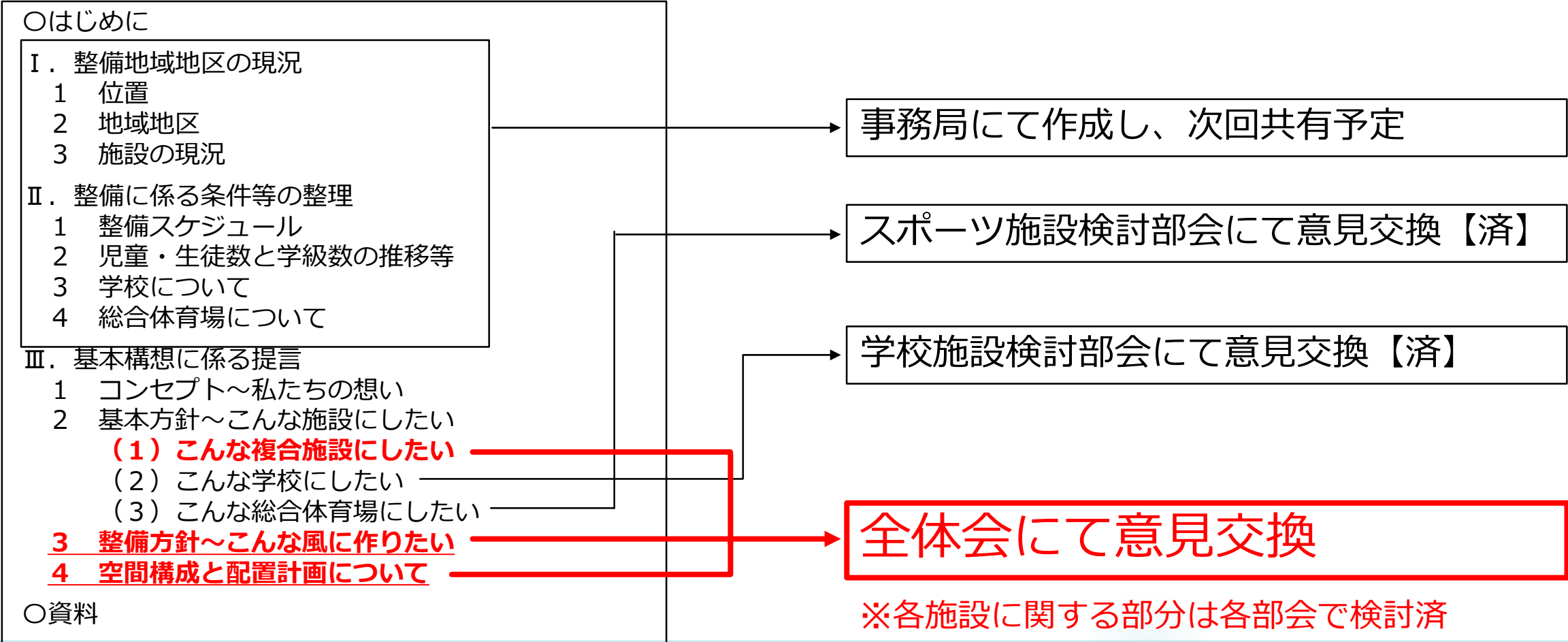


1. 提言書について

(2) 全体会3回（第4回～第6回）の到達点

提言書（案）の策定を見据え、「基本方針」及び「整備方針」のうち複合施設に関する部分について意見交換を行い、全体会としての意見を取りまとめる（下記赤字部分参照）

【提言書（案）の構成イメージ】



2. 各部会の共有

(1) 学校施設検討部会の共有

①三校の連携を大切にし、子どもたちの主体的な学びを育む学校

- ・ ICTの活用による学校や学年を超えた交流
- ・ 巣鴨小学校を含めた三校連携を促進する施設
- ・ これまでの各校の特色ある活動の継承・発展

②多様性を大切にする学校

- ・ ユニバーサルデザイン
- ・ 年齢や障がいの有無に関わらず、子どもたちが安心して過ごせる施設
(児童・生徒の放課後の居場所など)

③地域と一体になって子どもたちを育む学校

- ・小さな子どもからお年寄りまで、多世代が集い、交流できる
- ・地域イベントなど地域と一体となる活動が行え、子どもたちに文化と伝統を継承できる

その他の意見

(防災面)

- ・災害時に地域の防災拠点となる学校
- ・地域交流と安全安心なセキュリティの両立

→**全体に関わる内容のため、複合施設の基本方針・整備方針に記載**

(2) スポーツ施設検討部会の共有

①各競技の設備が充実した最先端の施設

- ・ 駐車場等の地下利用による地上部の有効活用（多様なスポーツ競技の実現）
- ・ 各競技が十分なスペースを確保

②年齢や立場の垣根なく誰でも使いやすい施設

- ・ 世代や障がいの有無に関わらず活動が続けられる施設
- ・ 多言語に対応し、時代に合ったシステムの導入

③地域を活性化させるような多世代の交流が生まれる施設

- ・ 学校（子どもたち）との連携による活性化
- ・ 地域のよりどころになる施設

3. 複合施設の在り方について

＜基本方針～こんな複合施設にしたい～＞

**これまでの学校施設検討部会とスポーツ施設検討部会の意見の共通点から
事務局で案を作成**

①学校とスポーツの交流を大切にする新しい地域複合施設

⇒学校施設とスポーツ施設の連携、各施設の相互利用など

②みんながつながる、誰もが主役の複合施設

- ・年齢・性別・文化・障がいの有無に関わらず使用できる施設
- ・地域のお祭り、イベントやスポーツなどでの交流/セキュリティの確保

③地域防災拠点としての複合施設

⇒地域の安心安全を支える施設

<整備方針～こんなふうにつくりたい～>

①複合施設の設え

- ・ 多様性（年齢、性別、国籍、障がいの有無）に配慮したインクルーシブな施設とする
- ・ 防災機能の充実
（広い空間の確保、防災備蓄倉庫の充実と分散配置、かまどベンチ、防災井戸、レジリエンストイレなど）
- ・ 設備機器は管理運営がしやすいように整備する

②環境への配慮

- ・ 緑が多く、自然を感じられる施設とする
- ・ 子どもたちの環境教育などに使用できるよう太陽光発電や雨水利用の設備を導入する
- ・ 自然通風など自然エネルギーを積極的に取り入れて省エネルギー化を図る
- ・ 建物の断熱化や日差しを遮る工夫をする

③土地の有効活用

- ・ 周辺環境や地域の景観、地域動線に配慮した計画とする
- ・ イケ・サンパークとの連携を意識した施設配置とする

4. 意見交換について

- ・ 整備方針・整備方針（案）
- ・ 施設の相互利用について